



お釈迦様ご誕生をお祝いする
降誕会
(お花まつり)



のどかな春日和が続き、
「ホーホケキョ」の歌声も一層にぎやかになってきました。
お寺では先月、山門前の一段下がったところに石垣を組みました。
ちょっとした石の階段もついています。
墓地前の桜は3月末から咲き始め、通るたびに心を和ませてくれています。
皆様、それぞれフレッシュな気持ちで新しい年度を迎えられていることと思います。

大智寺だより

平成 28 年 卯 月
Vol.73

発行所
大智寺

岐阜市山県北野
668-1
電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

検索

<http://www.daichi-ji.com>



さて、4月8日はお釈迦様のお誕生をお祝いする日です。
一般に誕生仏に甘茶をかける「お花まつり」として
親しまれています。

誕生仏は右手をあげて天をさし、左手をさげて地をさし
「天上天下 唯我独尊」と言われたと姿を模しています。

臨済宗を中国（宋）から初めて日本に伝えた栄西禅師は

大いなるかな心や

天の高きは極むべからず、しかるに心は天の上に出ず
地の厚きは測るべからず、しかるに心は地の下に出ず

と仏心を説かれましたが、

「お花まつり」の誕生仏が左右の指で天と地をさしているのは
まさに自由な仏心を伝える仏法そのものの象徴と言えます。



お釈迦様がお生まれになったインドは、

当時厳しい階級制度があり、

悲しい人間差別が行われていました。

そんな中、お釈迦様は古来からの常識を打破し、
「人間の尊さは生まれによらず
行為によって価値が決まる」
と説いています。



私達の心はそのあり方によって、地獄を見たり極楽を見たり
日々刻々とコロコロ変わってしまいます。

たとえば「今日この日」の捉え方も、心次第で変わります。

あなたが虚しく過ごした今日という日は、
昨日死んでいったものが、あれほど生きたいと願った明日

これは韓国の小説「カシコギ」の一節ですが、
地獄も極楽も心ひとつで変わると教えられます。
心が変われば必ずと行いも変わってきます。

特別な存在ではなく、ひとりの人間として生まれたお釈迦様もまた
私達と同じように心の中に地獄を見、極楽を見、
その上でそれらを打破する「仏心」を得て、ブッダとなりました。



お花まつりの誕生仏のさす左右の指は、私達の指と寸分変わらないことを示しています。
大智寺ではもう少し暖かくなった5月5日にお花まつりを行います。
どなた様もお気軽にお出かけください。

当紙は、大智寺本堂及び墓地
の水小屋にてご自由にお取り
いただけます。
又、当寺ホームページにて
過去すべての紙面をご覧いた
だけます。ご活用ください。

3月号発行部数
200部

ご愛読
ありがとうございます

新亡団参の日程について

2015年4月から2016年3月までの一年間に亡くなられた方のご供養に
今年も大本山妙心寺へお参りにいきます。
毎年7月初めの日程ですが、今年は6月30日となりました。
新亡者のご家族の方々には、日程がいつもと異なりますのでご注意ください。



正式なパンフレットが出来ましたら、
該当されるご家庭に個別配布致しますので、再度ご確認ください。
よろしくお祈りします。



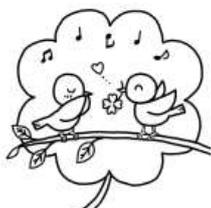
弘法様のお参り ありがとうございました

青空の広がるお彼岸の3月22日、里3号の方々が弘法堂をきれいに
お掃除して下さり、お花をお供えくださいました。
副住職とご一緒に気持ち良く弘法様にお経をお唱えしていただき、
よいお彼岸のご供養となりました。



法要の後には、お茶菓子をいただき
おしゃべりの楽しいひと時となりました。
ありがとうございました。

～ 他家の法要に出る機会の少ない奥様のため 若い世代のために ～
(実際にお寺にご相談いただいたものから抜粋)



お寺のこと、仏壇のこと、法要のこと etc わからないこと 質問帳 ②

「ご遺体が家に到着した後、葬儀屋さんがすぐ来ない場合 何をしたらいいの？」

死後、ご遺体が家に到着しても
葬儀屋さんの事情で、すぐに自宅へ駆けつけてくれない場合があります。
死の知らせを受け、駆けつけてくる親類や隣人を迎える中、
家族にできる準備が枕飾りです。

まず急いで白米を炊きます。
生前故人が使っていたお茶碗にご飯をテンコ盛りに形を調べ、
故人の箸を中央に二本立てます。(一膳飯)



この突き立てた箸は、行き所ない死者の魂が迷わないようによりつくよりしろ依代です。

依代ですから、扱いはお位牌と同じです。
白木位牌が用意されるまで使います。



枕元に小さな小机を用意し白布をかけ、一膳飯を置き、
一膳飯よりご遺体側に三具足を置きます。
置き方はご遺体側から一膳飯に向かって、左から順に花瓶、香炉、蠟燭です。
花瓶にはシキミの枝をひと挿しします。
なければお寺から枕経の際にお持ちしますので、おっしゃってください。

ご遺体はお釈迦様が亡くなられた時と同じように北枕が基本ですが、
部屋の作りによってはその限りではありません。

～ 日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』 ～



お経のやさしい和訳（和讃）から
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典
31ページより

23

「 耳も聴こえず目も見えず 一生作し置く罪過が 」

耳に聴こえるもの、目に見えるものと
耳に聞こえないけれど、目にみえないけれど、確かにあると信じているもの。
それぞれどんなものが思い浮かびますか？

世界的に有名なサン・テグジュペリの「星の王子さま」には心に残る言葉が数多く登場します。
「心で見なければ、よく見えないってこと。大切なことって、目には見えない」
この言葉は、目に見える結果や成功、モノや金ばかり求める大人への警告であり
目に見えるものはすべて変化していくもろいもの、ということを教えてください。

目に見えないものを信じる力は、友情も愛情も、信仰も、
心を強く安らかにしてくれる力があります。

サン・テグジュペリは作品中でこんな言葉も残しています。
「おとなは、いちばんたいせつなことを聞かない」

せっかくの自分の目と耳を使いこなせず、一生を過ごすのはもったいないことです。
耳に聴こえるもの、目に見えるものしか信じられない心が、罪過を作ってしまいます。

春のつぼみ

散歩道で行き交う人の足取りも弾んで感じられる陽気となりました。花粉症が心配される時期、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて新学期を迎える頃になるとあちこちでタンポポが気持ち良さげに咲きます。そんなタンポポの根を乾燥させて焙煎したタンポポコーヒーなるものを最近飲むようになりまして。小学校でタンポポの根の長さを調べる宿題が出て、すいぶん深くまで土を掘り上げたことを、つい思い出したりします。

タンポポはその根の長さで丈夫さにより、地上部が踏みつけられようと、刈られようと、何度でもよみがえることができます。たとえ根が1cmまで切られようと復活します。その見かけの可愛らしさからは想像できません。

「咲いた花見て 喜ぶならば
咲かせた根っこは 恩を知れ」

これは桜の花見客に宛てた歌でしようが、咲いても喜ばれることもなく、ともすれば世間からやっかいな雑草と思われがちなタンポポにこそ、そっとよみがえりたくなる歌です。どんな花が咲こうと、どう思われようと、くじけそうになる時、悩める時、自分が望まない時ですら、それでも髪の毛が伸び、爪が生えてくるのは、生物としての丈夫な根が自分を支えてくれているからだに気がきます。

春、地上部の見かけや世間の目に左右されない立派な命、生きとし生けるものすべてが「生きよう」と思っているのです。

～ シリーズ いますぐできる精進の味 ～

♪ お寺のぶきっちゃんでも簡単に作れた ヘルシーなお味 ♪

ウキウキ作れる 菜の花ちらし寿司

- ① にんじんとゴボウを5～6cm分細かく切り、ゴボウはアク抜きする。
- ② 干しいたけは水に戻し、粗めのみじん切りにする。
- ③ しいたけの戻し汁2カップ、しょう油とみりん大さじ1ずつを鍋に入れにんじん、ゴボウ、しいたけを5～6分煮て甘辛くする。
- ④ 菜の花はゆがいて小さく切り、塩少々振る。
- ⑤ お米2合分の酢飯を作り、混ぜ合わせたらできあがり。



あまり気を張らず、食べたいなと思ったらササッと作れる超簡単な春のちらし寿司。
菜の花が入るといつものちらし寿司より緑が濃くて、元気をもらえる気がします。

♪ 月に一度はお寺まいり ♪

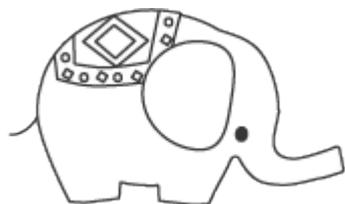
初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

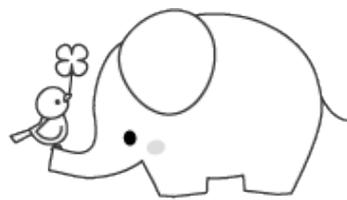
4月24日(日) 一回 500円
(朝8時~9時) (内300円は義援金)
要申込

3月写経会 備忘録

もう桜のつぼみも咲くばかりとなった春らんまんの日曜日、お写経にお出かけ下さりありがとうございました。今回は「能除一切苦真実不虛」の部分について落語「タヌキのサイコロ」を楽しみながらお話ししました。般若心経の約260文字を素直にそのまま信じて読む心こそ、一切の苦を取り払う近道なのかもしれません。



大智寺の本尊様に見守られつつ、
故人の新たな一步を本堂からお見送りする
そんな一般葬を希望される方々へ



本堂を会場に営む 一般葬
あれこれ

4 通夜までの準備 ③通夜ふるまい

通夜ふるまいは、一般お悔み客が帰ってから開かれます。
そのため、一般のお客様はお焼香をすましたら迷惑にならないよう早めに帰りますが、ご当家より通夜ふるまいを進められたら、供養ですので口をつけるようにします。
ご当家はだいたいの人数を把握し、事前に通夜ふるまいの手配をしておきます。

通夜ふるまいは、皆で箸をつけるような寿司桶やオードブル類だと
人数が予定より多くても少なくとも困りません。
葬儀社に依頼しておくとも用意してくれますが、
葬儀社を通さない場合は、自分で料理屋に依頼しておきます。
お寺の近くの「藤よし」や「河合寿司」は前日までに注文しておくとも
寿司桶やオードブルを用意してくれます。



会場はお寺の大玄関の右手側(庫裏)をお使いいただきます。
だいたい30~40名ほどお座りいただけます。
隣は大台所ですが、冷蔵庫や電子レンジ等の家電はありません。

ご自宅で お寺で 市営斎場で 営む
家族葬

ご家族・ご親族のみの家族葬をお考えの場合、
ご自宅や市営斎場を会場に営むことができます。

また大智寺を会場にお使い頂くこともできますが、
その場合、指定の葬儀社をお寺でご案内致します。
必ず前もってご相談ください。

家族葬をご検討される場合は、
葬儀社のこと、葬儀会場のことなど含めて
まずはお寺までご相談ください。

完全個別永代供養墓

1区画：38万円~
(墓石代金含む)

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方が
いなくても、お寺がご供養させて頂くお墓です。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦・ご家族一緒に
ひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。
永代にわたり、他の方のお骨と混じらないことから
「完全個別永代供養墓」といいます。
詳しくは、ご見学を含めてご説明しますので、
ご予約の上 ご来山ください。